

環境先進国・オランダの視察団来日 講演/パネルディスカッション及び工場見学参加で サーキュラーエコノミーへの弊社取組を視察

～オランダ×日本の行政情報交換の場設置と
国内リサイクル関連企業の訪蘭視察交流の実現へ向けて始動～

「Circulating Value」をコンセプトに、国内有数の廃棄物再資源化設備等を有すると同時にフィリピンをはじめとする海外事業を展開する株式会社グーン(本社:神奈川県横浜市金沢区 代表:藤枝慎治)本社工場(神奈川県横浜市金沢区鳥浜町17番地3)に、オランダの政府関係者及び建築関係者から構成される視察団が来日、2024年11月13日(水)及び14日(木)計2日間の日程でパネルディスカッションの開催及び弊社工場見学が行われ、海外拠点を含めグローバルにリサイクル事業を行う弊社のサーキュラーエコノミーに対する取組を紹介しました。

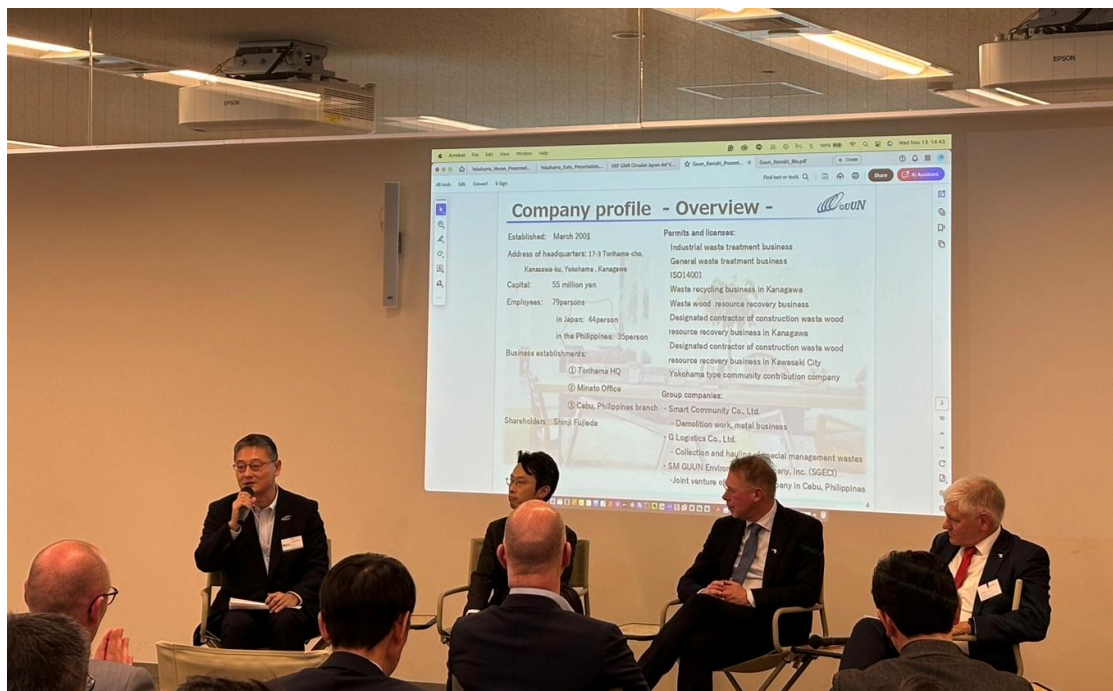


【日蘭交流イベントの一幕】

11/13(水)

■ Building Circular Futures (資源循環カンファレンス・ワークショップ)

オランダ王国大使館と横浜市の共催で、Y-PORT センターGALERIO(神奈川県横浜市西区)にてサーキュラーエコノミーや資源循環への取組についての基調講演とパネルディスカッションが開催されました。



【日蘭交流イベント的一幕】

・第 1 部 : Building a Circular Bridge between the Neterlands & Yokohama

～オランダと横浜に循環する橋をかける～

横浜市におけるサーキュラーエコノミーの取組紹介として、

- ① 脱炭素先行地域における資源循環プロジェクト
- ② みなとみらい・サーキュラーシティプロジェクト
- ③ 横浜市資源循環推進プラットフォーム

について、市関係者から各発表が行われました。なかでも『横浜市資源環境推進プラットフォーム』は、横浜市と市内廃棄物処理業者が連携して立ち上げた資源循環推進の場で、弊社が幹事企業となり運営を推進する事業となります。静脈産業と動脈産業が手を組んだ資源循環の新たなプロジェクトを創出する場として今後の活用に取り組んでいきます。

また、オランダのサーキュラーエコノミーの取組の紹介の後、パネルディスカッションの際に、フィリピン事業の中心を担う弊社の小西より弊社事業の概要紹介を行いました。

・第2部：Building Circular Futures ～循環する未来を築くには？～



【日蘭交流イベントの一幕】

提供：オランダ王国大使館

建築物資源循環データプラットフォームを運用しているオランダの Madaster(マダスター)と共同開発している慶應義塾大学の「しげんバンク」の詳細及び大成建設の日本版プラットフォームの取組についての紹介が行われました。

11/14(木)

■ 弊社会社説明及び本社工場見学

本社及び工場において、会社概要説明・工場視察・ディスカッションを行いました。
弊社におけるサーキュラーエコノミーに関する取組を視察頂きました。

【スケジュール】

・座学弊社会社説明 30分 ・工場見学 40分 ・ディスカッション 40分



【弊社会社の様子（於：弊社本社棟4F）】

提供：オランダ王国大使館



【木くず破碎設備見学】



【フラフ燃料製造設備見学】



【工場見学後、オランダ視察団とともに】

工場視察後のディスカッションでは、日本の環境省や横浜市といった行政レベルでの情報交換の機会設置、また、行政関係者だけでなく弊社のようなリサイクル企業を含めたグループでの訪蘭計画に前向きに取り組みたいとお話を頂きました。

これらの計画を実現させることで、日本の資源循環体制の発展に大きな進歩が期待できます。環境省や横浜市とも相談を交えつつ、必ずや実現できるよう弊社で情報収集しながら計画を進めていきたいと考えております。

会社概要



株式会社グーン

代表取締役 藤枝 慎治

設立 2001年3月

資本金 5,500万円

業務内容 産業廃棄物・一般廃棄物処理
(廃プラスチック類、木くず、繊維くず等)、
フラフ燃料製造、再生プラスチックペレット製造、
木質チップ燃料製造、木質ボード原料製造、資源
循環コンサルティングなど

Web <http://www.guun.co.jp/>

取材等のお問合せ先

株式会社グーン ブルーエコノミー研究所 広報グループ 大木

電話番号:045-228-8960

Email : m_ohki@guun.co.jp